

2020年5月26日  
株式会社日本政策金融公庫  
総合研究所

## 全国小企業月次動向調査(2020年4月実績、5月見通し)

[概況] 小企業の売上 DI は、マイナス幅が拡大  
～5月はマイナス幅が縮小する見通し～

### 1 売上

2020年4月の売上 DI は、3月(▲60.9)からマイナス幅が18.6ポイント拡大し、▲79.5となった。5月は、▲77.2とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲49.0→▲69.0)、非製造業(▲62.3→▲81.0)ともにマイナス幅が拡大した。5月は、製造業で▲67.2、非製造業で▲78.5と、ともにマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

### 2 採算

2020年4月の採算 DI は、3月(▲45.7)からマイナス幅が19.5ポイント拡大し、▲65.2となった。5月は、▲66.2とさらにマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

### 3 価格

最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は12.8%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は10.6%となった。

<調査の要領> 調査時点 2020年5月7日～13日  
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)  
有効回答企業数 1,296企業  
回答率 86.4%

### <お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:篠崎、中谷)  
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業（従業者 20 人未満）

卸 売 業（ 同 10 人未満）

小 売 業（ 同 10 人未満）

飲 食 店（ 同 10 人未満）

サービス業（ 同 20 人未満）

建 設 業（ 同 20 人未満）

運 輸 業（ 同 20 人未満）

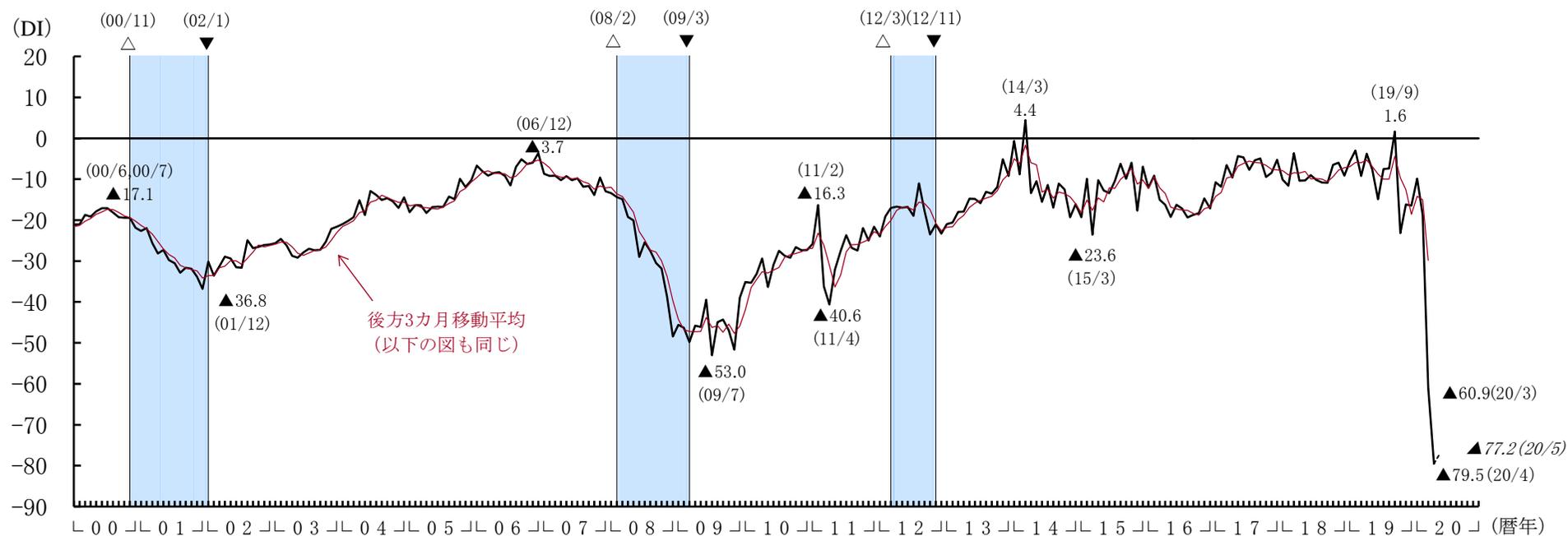
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、  
データにウェイトづけを行っている。

# 1 売上

- 4月の売上DIは、3月からマイナス幅が18.6ポイント拡大し、▲79.5となった。5月は、▲77.2とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲49.0→▲69.0)、非製造業(▲62.3→▲81.0)ともにマイナス幅が拡大した。5月は、製造業で▲67.2、非製造業で▲78.5と、ともにマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 非製造業では、全ての業種でマイナス幅が拡大している。5月は、小売業とサービス業、運輸業でマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

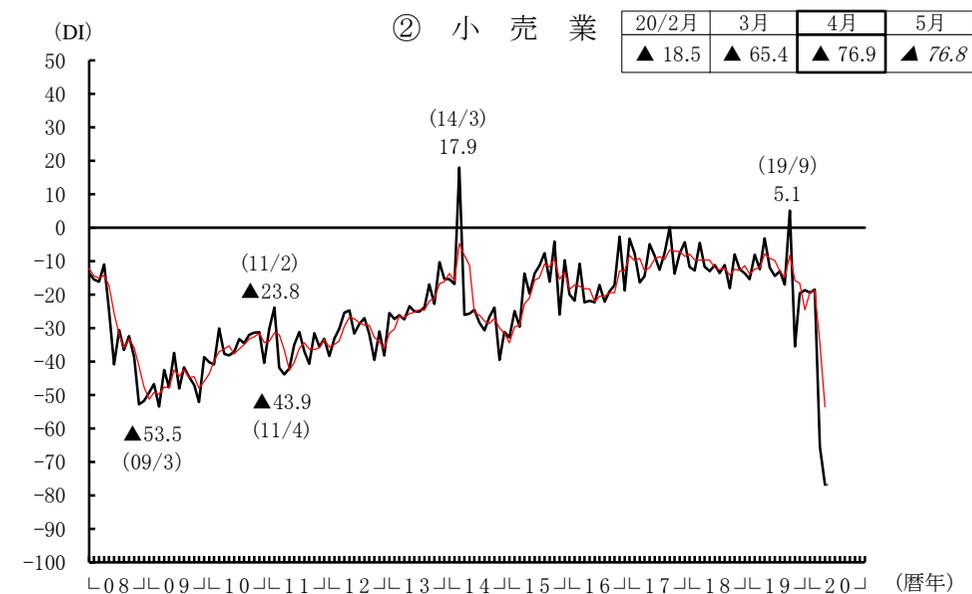
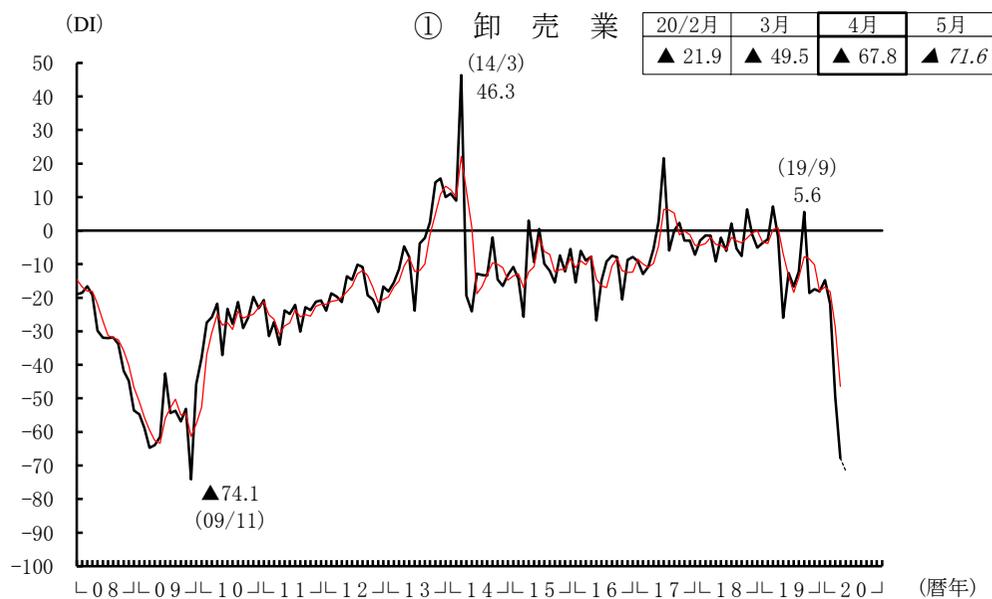
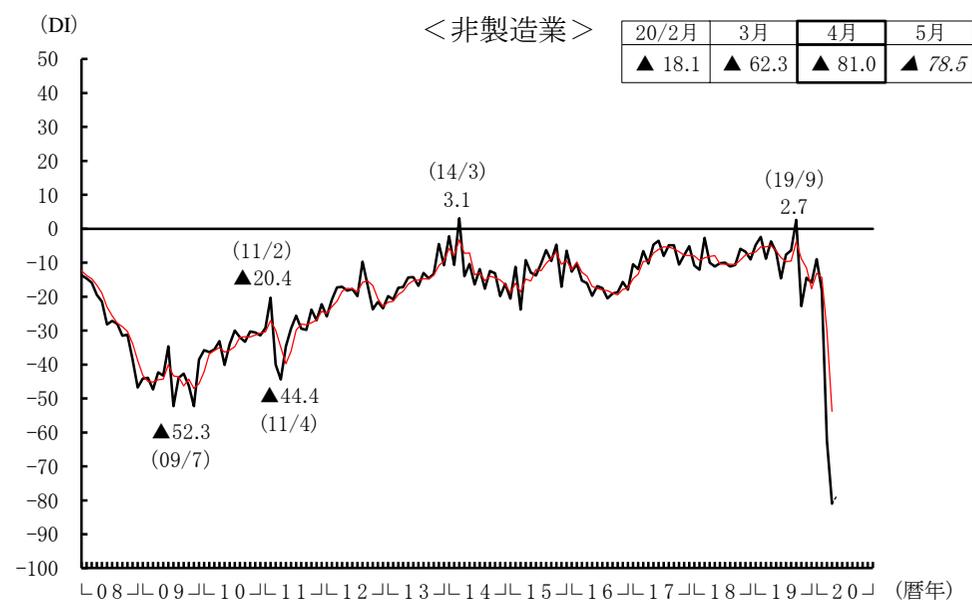
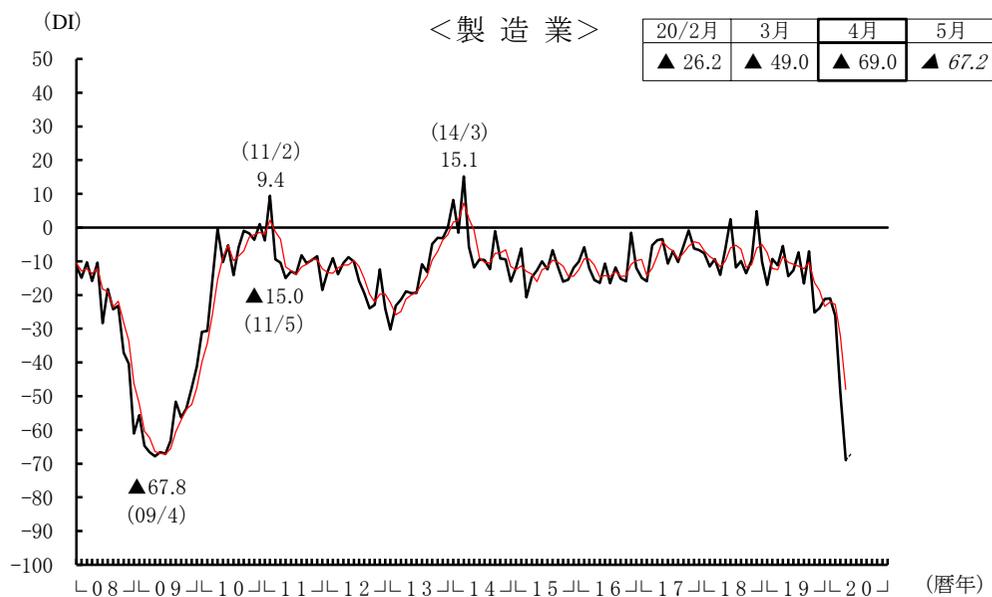
図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2019/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020/1月	2月	3月	4月	5月
実績	▲ 3.8	▲ 7.6	▲ 14.9	▲ 7.6	▲ 7.4	1.6	▲ 23.1	▲ 16.2	▲ 16.4	▲ 9.8	▲ 18.8	▲ 60.9	▲ 79.5	-
見通し	▲ 5.6	▲ 7.4	▲ 5.6	▲ 3.7	▲ 2.1	▲ 1.0	▲ 20.3	▲ 12.1	▲ 15.1	▲ 12.6	▲ 11.4	▲ 50.6	▲ 73.7	▲ 77.2



- (注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合－「減少」企業割合。  
 2 ——— は実績、----- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャド一部分は景気後退期を示す（以下同じ）。  
 3 2019年度のデータが揃ったことに伴い、季節調整替えを実施した。季節調整の方法は、米国センサス局法（X-11）である（以下同じ）。

図－２ 業種別売上DIの推移（季節調整値）



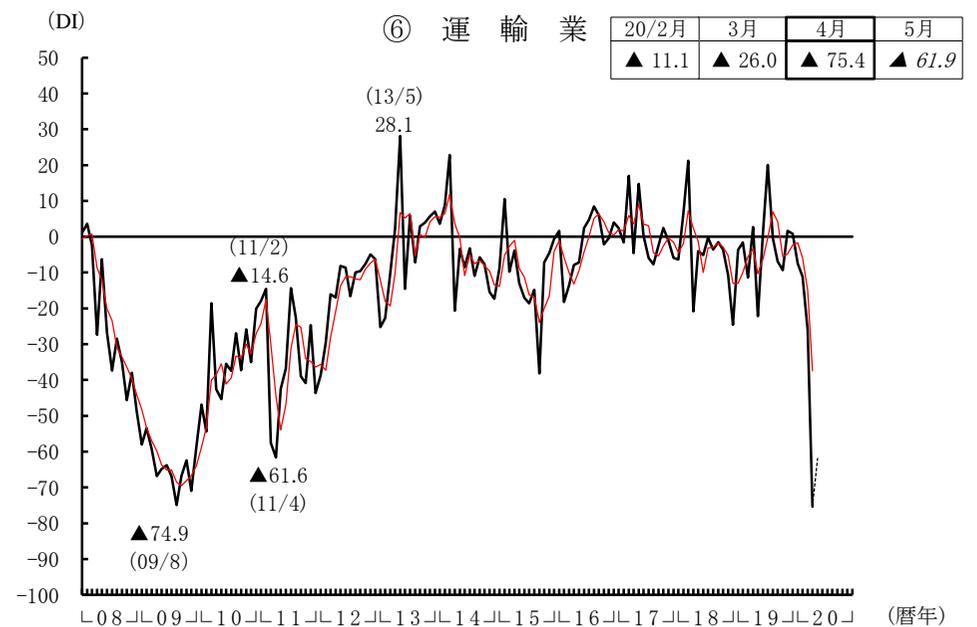
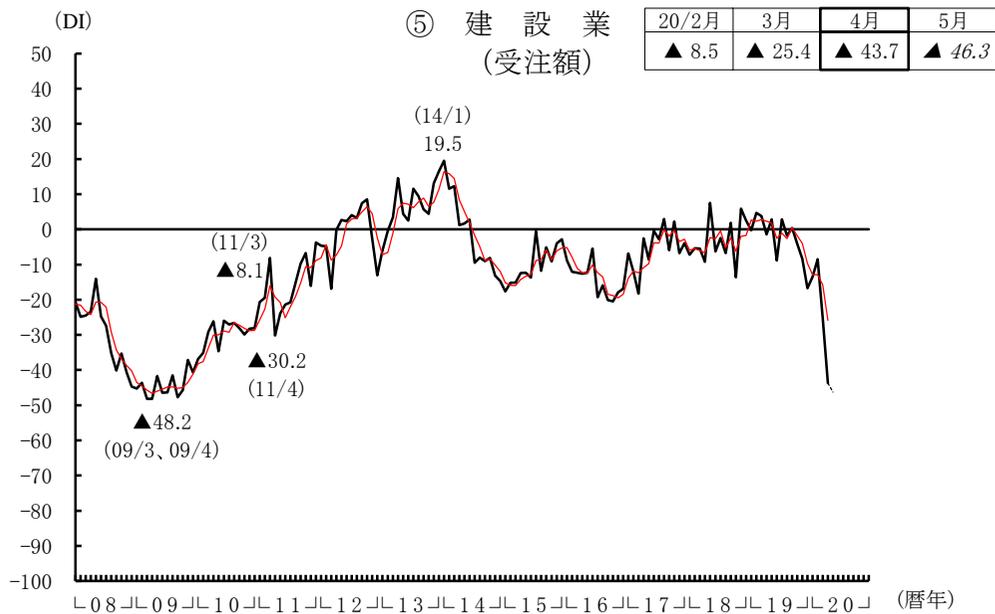
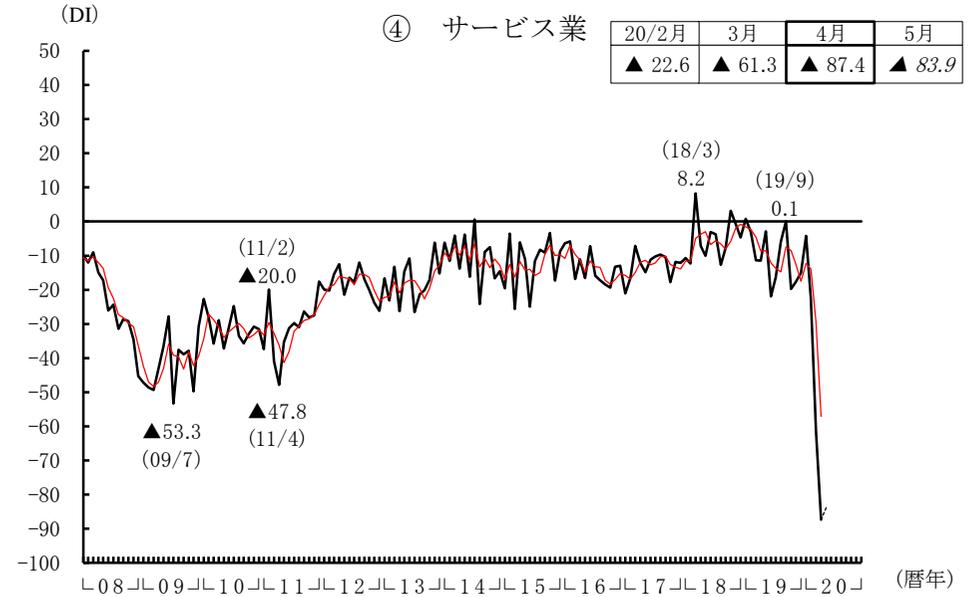
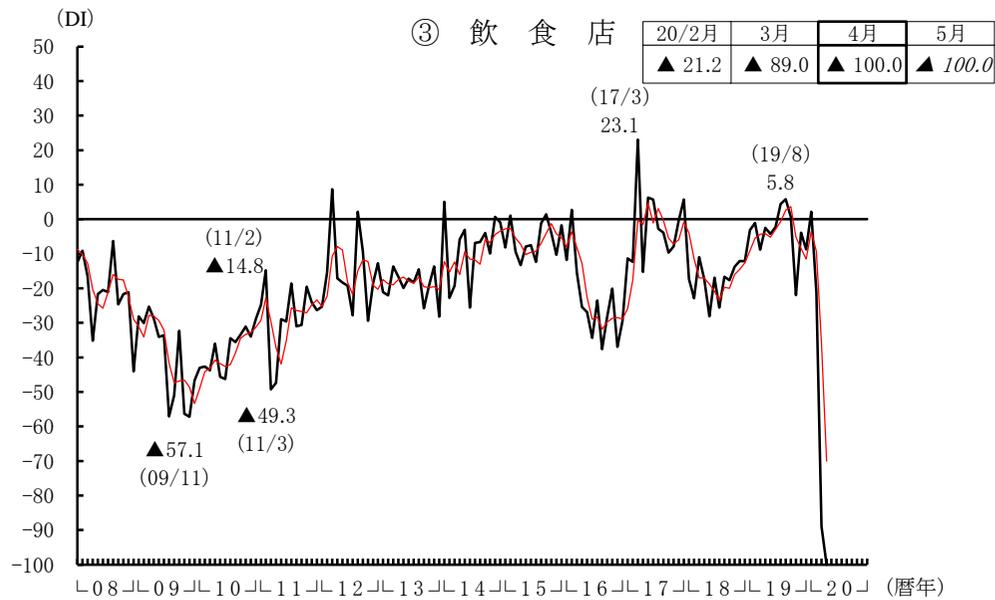


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

（見通し）

	2018年 11月	12月	2019年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年 1月	2月	3月	4月	5月	
製造業	4.8	▲10.2	▲17.0	▲9.3	▲11.1	▲5.5	▲14.4	▲12.7	▲7.3	▲16.6	▲7.1	▲25.2	▲23.9	▲21.2	▲21.0	▲26.2	▲49.0	▲69.0	▲67.2	製造業
金属・機械	12.5	▲5.5	▲17.1	▲5.4	▲2.9	▲8.9	▲13.0	▲13.1	0.2	▲16.4	▲17.4	▲28.8	▲26.7	▲29.7	▲12.6	▲28.7	▲42.6	▲58.0	▲65.9	金属・機械
その他製造	▲6.9	▲11.5	▲15.3	▲14.7	▲18.4	2.5	▲15.2	▲13.4	▲11.1	▲18.7	▲0.1	▲22.4	▲26.2	▲11.0	▲26.8	▲26.3	▲55.1	▲73.6	▲70.8	その他製造
非製造業	▲6.7	▲9.0	▲4.7	▲2.4	▲8.8	▲3.8	▲6.9	▲14.6	▲7.7	▲6.3	2.7	▲22.8	▲14.5	▲15.9	▲8.9	▲18.1	▲62.3	▲81.0	▲78.5	非製造業
①卸売業	▲1.1	▲5.1	▲3.7	▲2.6	7.2	▲1.9	▲26.0	▲12.6	▲16.7	▲12.2	5.6	▲18.6	▲17.4	▲18.1	▲14.7	▲21.9	▲49.5	▲67.8	▲71.6	①卸売業
織・衣・食	▲13.5	▲16.3	▲19.4	▲17.1	▲18.5	▲14.2	▲39.1	▲18.2	▲24.1	▲25.3	▲5.9	▲31.5	▲27.7	▲28.5	▲20.3	▲34.8	▲59.6	▲88.2	▲85.1	織・衣・食
機械・建材	7.3	2.3	8.2	7.1	27.4	3.3	▲10.3	▲10.6	▲13.7	▲3.3	14.8	▲11.3	▲11.0	▲11.6	▲9.8	▲14.2	▲40.6	▲56.6	▲61.2	機械・建材
②小売業	▲12.5	▲13.7	▲15.4	▲8.1	▲12.4	▲3.2	▲12.0	▲14.5	▲13.0	▲17.0	5.1	▲35.5	▲19.6	▲18.7	▲19.5	▲18.5	▲65.4	▲76.9	▲76.8	②小売業
耐久消費財	0.4	4.2	▲19.1	2.0	▲2.7	4.9	▲11.4	▲4.1	▲30.3	▲8.7	31.1	▲7.8	▲13.8	▲20.8	▲19.2	▲21.0	▲36.6	▲71.7	▲76.9	耐久消費財
非耐久消費財	▲14.8	▲16.7	▲14.4	▲10.2	▲15.1	▲4.9	▲11.7	▲16.2	▲10.6	▲18.4	▲0.2	▲40.9	▲20.7	▲17.7	▲19.6	▲18.1	▲71.8	▲78.1	▲76.9	非耐久消費財
③飲食店	▲12.1	▲12.2	▲3.1	▲1.1	▲8.9	▲2.5	▲4.2	▲2.2	4.4	5.8	0.6	▲22.0	▲3.9	▲8.7	2.2	▲21.2	▲89.0	▲100.0	▲100.0	③飲食店
④サービス業	▲0.8	▲4.7	0.8	▲3.0	▲11.4	▲11.4	▲2.9	▲21.9	▲16.4	▲5.9	0.1	▲19.8	▲17.6	▲15.0	▲4.2	▲22.6	▲61.3	▲87.4	▲83.9	④サービス業
事業所向け	6.0	4.0	1.3	8.4	0.3	0.1	3.3	▲9.8	▲11.4	▲5.3	6.8	▲13.0	▲12.1	▲14.3	▲13.3	▲21.3	▲28.9	▲69.8	▲65.5	事業所向け
個人向け	▲1.9	▲7.5	▲0.2	▲6.4	▲13.7	▲15.3	▲5.1	▲24.3	▲18.5	▲6.9	▲3.0	▲22.0	▲18.7	▲15.1	▲2.0	▲23.0	▲69.7	▲93.0	▲91.1	個人向け
⑤建設業	5.9	2.5	▲0.3	4.7	3.8	▲1.4	2.9	▲8.9	2.9	▲1.8	0.4	▲4.1	▲8.3	▲16.7	▲13.5	▲8.5	▲25.4	▲43.7	▲46.3	⑤建設業
⑥運輸業	▲10.8	▲24.6	▲3.7	▲1.6	▲11.4	2.7	▲22.2	1.1	20.0	▲0.4	▲6.9	▲9.3	1.6	0.8	▲7.5	▲11.1	▲26.0	▲75.4	▲61.9	⑥運輸業
道路貨物	▲7.4	▲22.3	2.8	2.2	▲6.5	8.0	▲19.1	8.4	25.6	3.0	▲4.5	▲7.6	5.0	6.0	▲8.2	▲3.8	▲12.7	▲66.4	▲53.6	道路貨物
個人タクシー	▲25.2	▲32.5	▲29.6	▲14.7	▲36.6	▲19.0	▲39.0	▲31.1	▲9.3	▲23.0	▲16.2	▲21.0	▲14.2	▲20.6	▲2.7	▲43.6	▲93.4	▲100.0	▲86.9	個人タクシー
全業種計	▲6.0	▲9.1	▲5.6	▲3.0	▲9.2	▲3.8	▲7.6	▲14.9	▲7.6	▲7.4	1.6	▲23.1	▲16.2	▲16.4	▲9.8	▲18.8	▲60.9	▲79.5	▲77.2	全業種計

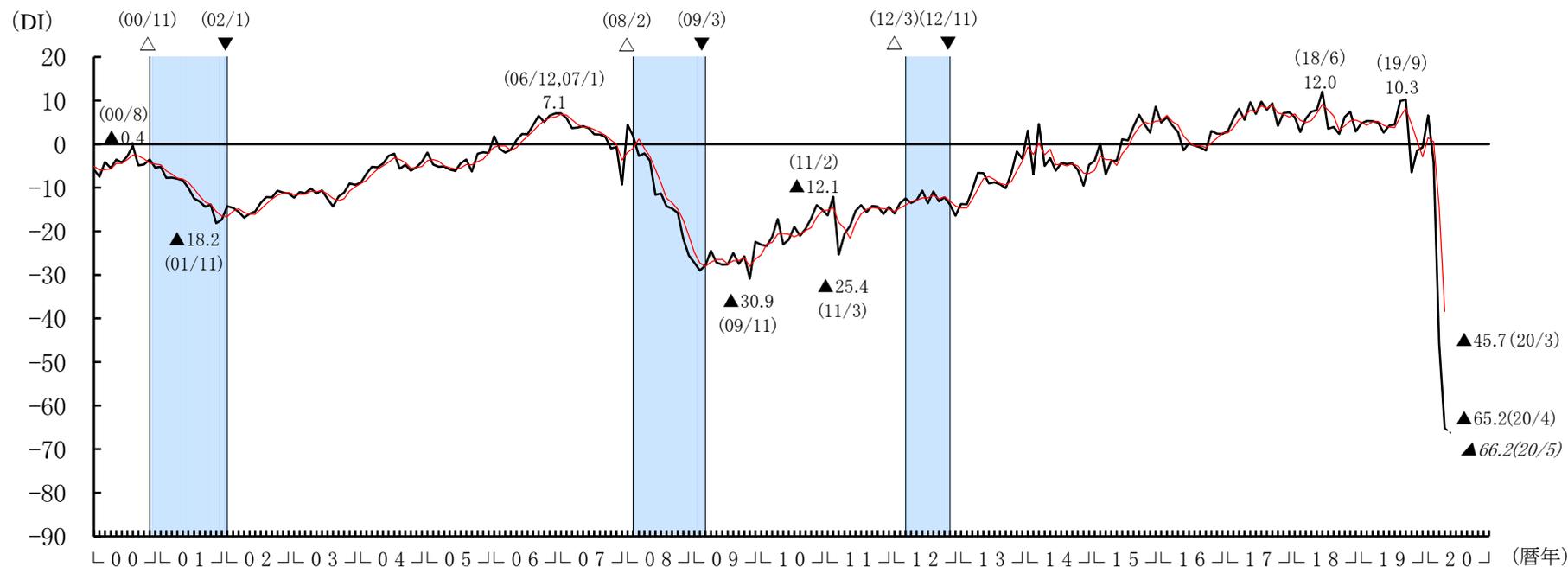
（注）1 網掛けは、前月から低下した数値。  
2 季節調整は業種ごとに行っている。

## 2 採算

- 4月の採算DIは、3月からマイナス幅が19.5ポイント拡大し、▲65.2となった。
- 5月の採算DIは、▲66.2とさらにマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2019/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020/1月	2月	3月	4月	5月
実績	5.0	2.7	4.3	4.5	9.9	10.3	▲ 6.4	▲ 1.5	▲ 0.7	6.7	▲ 4.2	▲ 45.7	▲ 65.2	-
見通し	8.5	▲ 0.5	6.7	7.2	11.6	11.3	▲ 3.5	2.0	1.5	▲ 4.2	3.8	▲ 31.5	▲ 56.0	▲ 66.2

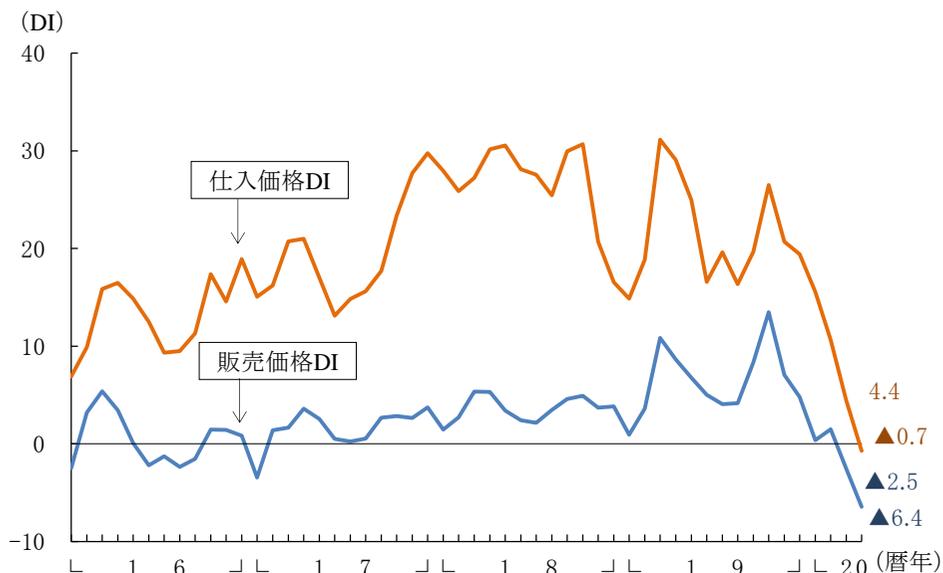


(注) DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

### 3 価格

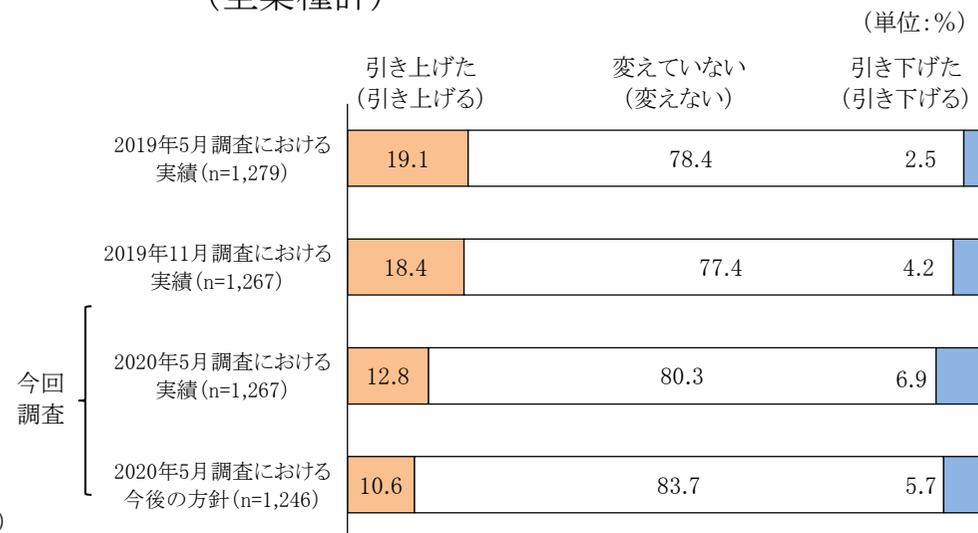
- 4月の販売価格DIは、3月からマイナス幅が3.9ポイント拡大し、▲6.4となった。4月の仕入価格DIは、3月から5.1ポイント低下し、▲0.7となった。
- 最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は12.8%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は10.6%となった。

図－4 価格DIの推移（全業種計）



- (注) 1 価格DIは、前月比で「上昇」企業割合－「低下」企業割合。  
2 販売価格、仕入価格ともに、税抜価格の変化を尋ねている（以下同じ）。

図－5 最近半年間の販売価格の実績と今後の方針（全業種計）



- (注) 回答割合は四捨五入して表記しているため、合計が100にならない場合がある。

#### <販売価格を引き上げたケース>

- ・アルコールなど一部の製品の仕入値が上昇し、販売価格を引き上げた。（調剤薬局）
- ・人件費が上昇しているため、販売価格を引き上げた。（土木工事業）

#### <販売価格を引き下げたケース>

- ・新型コロナウイルスの影響でテイクアウト販売に切り替え、販売価格を引き下げた。（酒場、ビアホール）
- ・需要が減少しており、価格競争が激化していることから販売価格を引き下げた。（産業用機械器具賃貸業）

#### <販売価格を変えていないケース>

- ・価格に敏感な顧客が多く、安易に金額を変えることはできない。（美容業）

- ・元請けとの交渉力が弱く、価格を引き上げることは難しい。（建設機械部品溶接業）